

5/12「看護の日」 イベントを開催しました



看護師長 加門 正光・高木 加奈子

テーマ ～看護の心をみんなの心に～



「看護の日」は、看護の心や助け合いの心を広く国民へ伝えるために1900年に制定された記念日です。5月12日が看護の日として選ばれたのは、近代看護教育の母として有名なフローレンス・ナイチンゲールの誕生日に由来しています。当院では、入院中の患者さんや地域の皆様に気軽に参加していただき、看護の日を知ってもらうこと、健康に関心をもってもらうことを目的として、5月12日(火)に看護の日のイベントを開催しました。

当日は看護師による血圧測定、医師による健康相談、管理栄養士による栄養相談、緩和ケア認定看護師によるACP(アドバンス・ケア・プランニング/人生会議)に関する相談の窓口を設けました。来院された方からは「この血圧の値は正常ですか」「食事は何に気を付けたいですか」と直接職員に質問があり相談されていました。

短い時間ではありましたが、健康について考える時間となったのではないのでしょうか。また、看護への関心や理

解を深めてもらうために、ホール内に各部署や認定看護師の活動、そして看護学校を紹介したポスターを掲示するとともに、看護職員の子供たちが描いた「看護師として働くお父さん・お母さん」の絵を展示しました。「今日は看護の日なんですね」「検診後に寄りますね」とイベントに興味を持っていただきました。

さらに、入院患者さんにも看護の日を知っていただけるよう、当日のお昼の食事には、看護の日特別メニューを提供しました。来年も看護の日のイベントを行う予定です。どうぞご参加ください。お待ちしております。

今後も継続して地域に開かれた活動を実施し、健康づくりへの支援と看護の普及啓発に努めていきたいと思えます。また、看護師による健康相談を毎月1回第2火曜日に「ゆめタウン浜田」で開催しています。お気軽にお越しください。

